

別表十二(十一)

「10」欄に記載がある場合には、適用額明細書に以下の記載が必要です。

⑥

中部国際空港整備準備金の損金算入に関する明細書

事業年度
又は連結
事業年度

・ ・
・ ・

法人名

()

当期積立額		1	円	翌	期	首 中 部 国 際 空 港 整 備 準 備 金 の 金 額	11	円
内 訳	(1) (1) の うち 損 金 経 理 に よ る 積 立 額	2		繰 越 金	期 当 期 均 等 益 金 算 入 額 の 計 算	基 準 事 業 年 度 等 の 終 了 の 日 に お け る 中 部 国 際 空 港 整 備 準 備 金 の 金 額	12	
	(1) の うち 剰 余 金 の 処 分 に よ る 積 立 額	3				均 等 益 金 算 入 額 (12) × —	13	
	空 港 用 地 取 得 限 度 額	4				同 上 以 外 の 場 合 に よ る 益 金 算 入 額	14	
積 立 限 度 額	累 積 限 度 基 準 額 (平成25年4月1日を含む事業年度又は同日を含む連結事業年度の開始の時に於ける中部国際空港用地の帳簿価格)	4		計	算 入 の 額	計 (13) + (14)	15	
	空 港 用 地 取 得 価 値 限 額 算 (4) × $\frac{1}{10}$	5				当 期 積 立 額 の うち 損 金 算 入 額 (10)	16	
額 の 計 算	累 積 限 度 基 準 額 残 額 (4) - ((11) - (14))	6		貸 借 対 照 表 の 金 額 と の 差 額 の 明 細	算	期 末 中 部 国 際 空 港 整 備 準 備 金 の 金 額 (11) - (15) + (16)	17	
	所 得 基 準 額 の 計 算 (別表四「41の①」又は(別表四の二「48の①」+「49の①」+「50の①」+「51の①」)	7				貸 借 対 照 表 に 計 上 さ れ て い る 中 部 国 際 空 港 整 備 準 備 金	18	
算	所 得 基 準 額 (7) × $\frac{2}{3}$	8		期 当 期 の 差 額 の 明 細	分	差 引 (18) - (17)	19	
	積 立 限 度 額 ((5)、(6)と(8)のうち少ない金額)	9				貸 借 対 照 表 の 取 崩 不 足 額 (15) - ((1) - ((18) - 前期の(18)))	20	
	当 期 積 立 額 の うち 損 金 算 入 額 ((1)と(9)のうち少ない金額)	10				積 立 限 度 超 過 額 (1) - (9)	21	
						当 期 に 生 じ た 差 額 の 合 計 額 (20) + (21)	22	
						前 期 末 に お け る 差 額 (前期の(19))	23	

別表十二(十一) 平三十一・四・一以後終了事業年度又は連結事業年度分

「10」欄

中部国際空港整備準備金の損金算入を適用している場合

- ① 「租税特別措置法の条項」欄：「第57条の7の2第1項」
- ② 「区分番号」欄：「00481」
- ③ 「適用額」欄：「10」欄の金額